

令和5年7月21日  
(2023年)

金沢M a a Sコンソーシアム  
正会員 各位

金沢M a a Sコンソーシアム  
代表幹事 加藤 大勝  
(公 印 省 略)

## 新規プロジェクトの募集について（案内）

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

また、日頃より本コンソーシアムの活動にご理解及びご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年8月に策定した「金沢M a a Sの施策体系」に沿った新規プロジェクトを正会員の皆様から募集したくご案内させていただきます。幅広く、積極的なご提案をお願いいたします。

つきましては、是非立ち上げたいプロジェクトがありましたら、以下のとおり、ご提出いただくようお願い申し上げます。

### 記

#### 1. 提出書類

事業計画提案書（別紙様式）に内容が分かる資料を添付

#### 2. 提案者

1社単独提案はもちろん複数企業による共同提案可

#### 3. 提出方法

メールで事務局宛て提出（koutsuu@city.kanazawa.lg.jp）

#### 4. 提出期限

令和5年8月18日（金）17時

（早めに提出いただいた場合には、随時、正会員に展開・共有します。）

#### 5. 今後の予定

8月22日頃 ・正会員に対し、提出のあった提案を展開・共有

関心のある提案がありましたら、提出した正会員に積極的にアプローチしていただき、正会員同士連携の上、検討を進めてください。

・提案を提出した正会員に対し、内容を深めたプロジェクト事業計画の提出を依頼

アプローチのあった正会員や既に連携している正会員などと検討を進め、内容を深度化したプロジェクト事業計画（自由様式）を期限までに提出してください。

提出期限：9月19日（火）17時

- 9月下旬頃 ・提案のあったプロジェクト事業計画を幹事会で確認
- 10月中旬頃 ・正会員に対し、プロジェクトを再展開・共有

【以下、金沢市が費用負担をすべきと判断した場合】

- 11月 ・金沢市が費用負担すべきプロジェクト（市支援プロジェクト）の選定  
・令和6年度当初予算要求
- 2月 ・市支援プロジェクトの内定
- 3月 ・市支援プロジェクトの確定
- 4月～ ・市支援プロジェクトの着手

※1 上記スケジュールは、金沢市予算編成に基づいています。

なお、ここでお示ししたスケジュールとは別に、随時の提案をいただくことも可能ですが、その場合、金沢市の費用負担の検討対象とできない可能性が高くなります。

※2 このほか、金沢市として政策的に必要であると判断した場合は、上記のスケジュールに関わらず、プロジェクトを立ち上げる場合があります。

## 6. 留意事項

- ・別添「金沢M a a Sの施策体系」を踏まえ、金沢の交通課題の解決に熱意を有し、かつ、金沢の公共交通の利用促進に相乗効果の発揮が見込めること。
- ・自社の費用負担を前提とすること。
- ・ご提案のあったプロジェクトのうち最大2件は、交通政策課としてプロジェクト支援のための予算要求をしますが、予算措置を保証するものではありません。  
(金沢市の費用負担が自動的に措置されるものではなく、費用負担するかどうかは、プロジェクトごとに判断します。)
- ・国庫補助の活用が見込まれる場合は、その情報もご提出いただく資料に記載してください。

【別添】 金沢M a a Sの施策体系

【様式】 事業計画提案書

【連絡先】 金沢M a a S コンソーシアム事務局（金沢市交通政策課内）  
担当：佐藤、牧野  
〒920-8577 金沢市広坂1丁目1番1号  
TEL 220-2038 FAX 220-2048  
Email koutsuu@city.kanazawa.lg.jp

[プロジェクト名] 事業計画提案書

金沢M a a Sコンソーシアム 代表幹事 殿

団 体 名 :

所 在 地 :

代表者氏名 :

このたび、金沢M a a Sコンソーシアムが今後優先して検討すべき事項のうち、 [⑤今後優先して検討すべき事項のAからFまでの項目 例：A 公共交通利便性の向上] を図るため、以下のとおり事業計画を提案する。

1. プロジェクト名	
2. 概要	
3. 期間	年 月 ~ 年 月
4. 概算費用	千円
5. 費用負担の考え方	
6. 部会長	
7. 部会事務局	
8. その他	
9. 担当者	氏名 :
	部署 :
	役職 :
	勤務先住所 :
	電話番号 :
	F A X 番号 (任意) :
	メールアドレス :

[注意] この提案書のほか、提案内容の分かる資料（様式を問わず）を添付してください。

金沢MaaSにより目指す社会

IoTやAIが可能とする新たなモビリティの導入を含め、多様な移動手段による移動を、シームレスに1つのサービスとして提供することにより、全ての市民等が自由、かつ、最適に移動できる状態

金沢市次世代交通サービスあり方検討会の提言書（令和3年2月）

現在の状況

- ① 人口減少・超高齢化やゼロカーボンの推進など、持続可能な社会の実現のため、**歩行者と公共交通を優先したまちづくりの重要性は高い**
- ② さらに、**コロナ禍で激減した公共交通の利用回復を図る**ためにも、ソフト・ハードの施策を総動員した公共交通の**利便性向上は喫緊の課題**

公共交通に関する現状認識

利用者目線で「出発してから目的地に到着するまで」の移動の利便性向上の余地がある

官民連携のもと、多分野のプレイヤーが協力して課題解決をする必要がある

MaaSのさらなる  
推進が必要

取り組む施策を  
具体化

施策体系の整理

第1段階

- ① 「のりまっし金沢」を市民や来街者の**移動のコンシェルジュとなるポータルサイト**とする
- ② デジタル交通サービス「のりまっし金沢」の機能強化を図り、「いつでも・どこでも」、「キャッシュレス」という利点を活かした**公共交通の利用回復**、そして「**移動サービスのサブスク的利用**」の普及を図る

第2段階

- ① 利用者データの利活用を図るプラットフォームの構築、支払システムの検討
- ② 多分野連携（市民向けの総合アプリとの連携等）を図る

# 金沢MaaSの施策体系

## I 交通まちづくりの目指す姿

- まちなかを核にネットワークでつなぐまちづくり
- 歩行者と公共交通優先のまちづくり



- ① まずは、公共交通の利用回復(コロナ禍により減少した利用者を取り戻す)
- ② 次に、自家用車に過度に依存しない交通まちづくりの推進  
[ KPI: 公共交通分担率10%(2032年)、まちなかの自動車分担率40%(2032年) ]

## II 実現するための手段 MaaSの視点から

### ①金沢MaaS ロードマップ

	短期 2021~2022	中期 2023~2026
全体	スモールスタート	本格実装
組織	コンソーシアム設立	プラットフォーム構築
データ	活用策検討	政策実施・政策連携
設計	ユニバーサルデザインへの対応	
アプリ	のりまっし金沢→機能拡大→社会実装	
連携	商業連携 → 観光連携	
新たなモビリティ	連節バス検討 → 実験 → 導入・拡大 自動運転車両検討 → 実験 → 導入・拡大 AIオンデマンド交通実験 → 導入・拡大	
参加	体験・シンポジウム・モビリティマネジメント	

### ②MaaSにより解決すべき課題へのアプローチ

- 様々な企業・団体が社会をよりよくする取組を協力して行い、メリットを享受できる環境を整備する
- 公共交通の利便性向上を通じて行動変容を促す
- 利用者の個性に応じたインセンティブを付与し行動変容を促す

#### [行動変容]

自動車利用 ⇒ 公共交通利用  
まちなかへの来街機会、滞在時間増加  
まちなかを歩いて回遊  
ピーク集中 ⇒ オフピーク時利用 など

### ③解決すべき交通課題

- 1. 交通ネットワークの再構築**  
新しい交通システム、バス路線再編、鉄道の充実
- 2. 新しい生活様式に対応した移動需要の獲得**  
コロナ禍で減少した利用者を取り戻す  
交通結節点整備、P&R推進、バリアフリー推進
- 3. 交通機能の連携強化**  
交通案内、バスレーン、渋滞緩和、タクシー環境
- 4. 歩行者と公共交通の優先**  
歩けるまちづくり、自転車利用環境、駐車場配置
- 5. 広域・圏域交通による交流の推進**  
新幹線、金沢駅、金沢港、都市圏ネットワーク

### ④金沢MaaSに関連した具体の取組を開始したプロジェクト

#### A 公共交通利便性の向上

- デジタルチケットの企画乗車券の拡大 [ 鉄道線各種フリー乗車券、金石・大野周遊シャトルバス ]
- ネイティブアプリ版のリリース

#### B 多分野連携の推進

- のりまっし金沢+い〜じ〜金沢パスの連携[クーポンによる移動需要創出+公共交通利用需要創出]

#### C 新たなモビリティの実装

- AIオンデマンド交通の実装 [ 北部地域における試験運行 ]

#### D MaaS等を活用したモビリティ・マネジメント

- 石川線・バスの乗継円滑化実験 [ 石川線各駅〜香林坊が8時間乗降自由な乗車券で乗継抵抗を軽減 ]

#### E キャッシュレス化の推進・データ利活用

- のりまっし金沢+い〜じ〜金沢パスの連携[会員属性情報、移動情報、クーポン利用情報等の分析]
- 城下まち金沢周遊バスへの全国共通交通系ICカードの搭載

### ⑤今後優先して検討すべき事項

#### A 公共交通利便性の向上

[ 企画乗車券開発、経路検索・運行情報・他の便利なサービスの案内・誘導、情報発信等ののりまっし金沢を活かした取組、P&R駐車場との連携 ]

#### B 多分野連携の推進

[ お帰り乗車券のデジタル化、観光MaaSとの連携、観光・買い物スタンプラリー等 ]

#### C 新たなモビリティの実装

[ AIオンデマンド交通の実装、自動運転車両の実験・導入、連節バスの実装・導入等 ]

#### D MaaS等を活用したモビリティ・マネジメント

[ MaaS・SNSを活用したモニター実験やキャンペーンの実施等 ]

#### E キャッシュレス化の推進・データ利活用

[ 支払方法の高度化、のりまっし金沢等で取得した各種データと他分野のデータによる交通課題の解決等 ]

#### F プラットフォーム

[ API連携やデータ集約のためのプラットフォーム検討等 ]

△  
基本  
情報  
▽

△  
具体  
の  
取  
組  
▽

# 金沢MaaS ソフトウェア・アプリの展開方法

各取組については、関係者の合意を得たものではない（実施年月の記載があるものを除く）

## 第1段階 のりまっし金沢の機能強化を進める

将来像：金沢における移動のコンシェルジュ＝交通における市民必携アプリを目指す

### 短期（～R4.9）

移動のコンシェルジュ機能強化（第1弾）  
すぐにできる機能強化・連携を迅速に実施

#### 【機能強化・連携の考え方】

⇒3つの取組（以下の1～3）により、  
のりまっし金沢の利便性を向上

データ分析により事業検証及び企画乗車券の検討などを進める

1. 交通とまちなかクーポンの連携（5月）により、  
外出行動を促し、公共交通利用を促進する
2. 石川線・バスの乗継円滑化実験（7月）により、  
鉄道とバスの乗換抵抗を軽減し、交通行動の変容を促す
3. のりまっし金沢のネイティブ化（9月）に合わせ、  
トップページのアイコンを増やし、便利な交通サービスへのリンクを増やす（コンシェルジュ）

#### ■経路検索

北鉄時刻表検索、WESTER、経路検索サービス、  
バス停位置情報

#### ■運行情報

ふらっとバスロケーションシステム  
交通事業者各社の運行情報

#### ■他の便利なサービス

まちなり、Kパーク、P&R駐車場、タクシー等

#### 4. データ連携・利活用

のりまっし金沢、い〜じ〜金沢パスのデータ連携・利活用

### 中期（R4～R5年度）

移動のコンシェルジュ機能強化（第2弾）  
企画乗車券の開発、事業者間連携

#### 【機能強化・連携の考え方】

⇒複数の交通事業者間の協議を進め、企画乗車券、  
情報発信、多分野連携を進める

#### ■企画乗車券

サブスク的な企画乗車券の販売（平日・昼間時  
専用、観光24時間、お帰り乗車券、シルバー定期、  
鉄道線+バスフリー券、1～7日間券、月額  
固定料金等）

#### ■デジタル回数券

ふらっとバスデジタル回数券（10月）

#### ■事業者間連携

まちなりとの共通乗車券販売、決済  
鉄道・バス等との共通乗車券販売  
路線バス等との連携（定期・回数券販売）  
タクシーと連携（サブスク料金への参加）

#### ■情報発信

プッシュ通知を使った効果的な発信  
各社バスロケーションシステムによるリアルタイムな  
運行情報提供

#### ■多分野連携

観光・買い物スタンプラリーの実施  
観光MaaSとの連携（周遊券、セット券）  
かなざわ子育てすまいるクーポンとの連携

#### ■データ連携・利活用

まちなりやふらっとバス、路線バスなどのデータの  
連携・利活用

## 第2段階 プラットフォーム、支払システムの検討

市民総合アプリとの連携

### 長期（R6年度以降）

MaaSの進化  
プラットフォーム構築等

#### 【考え方】

⇒金沢MaaSアプリの進化方法の検討  
支払システム、市民総合アプリとの連携

#### ■アプリ機能のプラットフォーム

API連携やデータ集約のためのプラットフォーム  
検討（検索、予約、決済）

#### ■データ利活用のプラットフォーム

モビリティデータの連携・活用プラットフォーム検討  
（利用者属性、利用状況）

#### ■交通系ICカードシステム

全国共通交通系ICカードの相互利用や  
片利用方式のほか、二次元コード決済等の  
多様なキャッシュレス化  
モバイル版の交通系ICカードの活用  
交通系ICカードとの連携  
（交通系ICカードと商業・交通ポイント等）

#### ■多分野連携

民間のポイントサービスとの連携

[イメージ]

移動のコンシェルジュ機能強化（第1弾）  
すぐにできる機能強化・連携を迅速に実施

経路検索(各案内サービスへリンク)

- WESTER(経路検索)  
ドアtoドア経路検索に便利
- 乗換案内サービス  
全国の様々な公共交通の経路検索
  - 駅すばあと
  - ジョルダン

北鉄時刻表(北鉄HP(スマホ版)へリンク)

- 北鉄時刻表アプリ(9月末廃止予定)  
ユーザーの利便性を確保

※Webアプリの場合

タブではなくアイコンに「北鉄時刻表」  
を追加



運行情報(各交通事業者へリンク)

- 北陸鉄道グループ  
北鉄HP(スマホ版)
- 金沢ふらっとバス  
ふらっとバスロケーションシステム
- JR西日本  
JR西日本列車運行情報
- 西日本JRバス  
西日本JRバスHP
- IRいしかわ鉄道  
IRいしかわ鉄道HP

その他便利機能

- まちなり(シェアサイクル)  
アプリのダウンロードはこちら  
使い方はこちら
- パーク&ライド駐車場  
休日に停められる駐車場はこちら  
利用方法はこちら
- タクシー  
配車アプリの使い方・対応する会社  
配車アプリのダウンロードはこちら
- モニター、キャンペーン情報  
公共交通をお得に使えるモニター  
募集、キャンペーン情報はこちら

大項目	中項目	取組事項（短：短期 中：中期 長：長期 ●取組中 ○アイデア △目的との整合性を要検討）
A 公共交通 利便性の 向上	ア プ リ	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ネイティブアプリ版リリース：9月 （利点：反復利用、動きの速さ、乗車券画面の表示・非表示の操作性、通知機能）</li> <li>中○ネイティブアプリの機能強化（複数乗車券一括購入、クレジットカード番号保存、交通系ICカード残高確認）</li> </ul>
	企画乗車券の拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>●北陸鉄道等の企画乗車券の拡大 （鉄道線全線1日フリー乗車券、土日祝限定1日フリーエコきっぷ、金石・大野周遊シャトルバス）</li> <li>●石川線・バスの乗継円滑化実験：7月</li> <li>中○サブスク的な新しい企画乗車券の販売（平日・日中6時間券、平日10-16時フリー乗車券、観光24時間券、シルバー定期、鉄道線+バス1日フリー乗車券、1～7日間乗車券、月額固定料金 等）</li> </ul>
	経路検索	<ul style="list-style-type: none"> <li>短○北鉄時刻表検索と連携（時刻検索、接近情報、お気に入り機能）</li> <li>短○WESTERとの連携（ドアtoドア経路検索＝まちなり、ふらっとバス検索可能）</li> <li>短○経路検索サービスとの連携（WESTER、駅すぱあと、ジョルダン等）</li> <li>短△駐車場案内システムとの連携</li> <li>中○静的GTFS化の推進</li> </ul>
	運行情報の提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>短○バスの運行状況、接近状況の情報提供（北鉄グループ）</li> <li>●ふらっとバスロケーションシステムと連携</li> <li>中○各社バスロケーションシステムによるリアルタイムな情報提供（GTFSリアルタイムへのシステム移行）</li> <li>中○通知機能を使った遅延情報等の提供（ネイティブアプリのプッシュ通知を交通事業者、市が共同で利用）</li> </ul>
	他の交通モードとの連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>短○Kパークと連携（申請）</li> <li>短○金沢市パーク&amp;ライド駐車場との連携（申請）</li> <li>短○タクシー配車システムとの連携</li> <li>中○「まちなり」と連携（バスとのセット料金）</li> <li>中○金沢市パーク&amp;ライド駐車場との連携（経路検索でのP&amp;R駐車場表示、P&amp;R駐車場を起点とした経路案内）</li> <li>中○鉄道・バス等と連携（バスとのセット料金）</li> <li>中○路線バス等と連携（企画乗車券（定期、回数券等））</li> <li>中○タクシーと連携（サブスク料金への参加、1日乗車券利用者への割引等）</li> </ul>
B 多分野連 携の推進	商 業	<ul style="list-style-type: none"> <li>●のりまっし金沢でクーポンの提供：5月</li> <li>中○お帰り乗車券のデジタル化</li> </ul>
	観 光	<ul style="list-style-type: none"> <li>●WESTER観光スタンプラリー</li> <li>中○観光・買い物スタンプラリーの実施</li> <li>中○観光MaaSとの連携（観光客向け1日周遊券、入場料セット等）</li> </ul>
	生 活	<ul style="list-style-type: none"> <li>長○交通系ICカードとの連携（交通系ICカードと商業・交通ポイント）</li> <li>長○民間ポイントサービスとの連携</li> </ul>
	福 祉	<ul style="list-style-type: none"> <li>中○かなざわ子育てすまいるクーポンとの連携（子育て支援課）</li> </ul>



大項目	中項目	取組事項（●取組中 ○アイデア △目的との整合性を要検討）
C 新たなモ ビリティ		<ul style="list-style-type: none"> <li>●AIオンデマンド交通の実装（北部地域）+MaaSアプリでの予約、決済</li> <li>中○自動運転車両の社会実験、実装</li> <li>中○連節バスの社会実験、実装</li> </ul>
D MaaS等を 活用した MM	キャンペーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>●のりまっし金沢でクーポンの提供：5月（再掲）</li> <li>●石川線・バスの乗継円滑化実験：7月（再掲）</li> <li>中○モニター、キャンペーンの実施</li> <li>中○エコ通勤専用乗車券等の販売</li> </ul>
E キャッ シュレス 化の推進 ・データ 利活用	支払方法 の高度化	<ul style="list-style-type: none"> <li>短○城下まち金沢周遊バスへの全国共通交通系ICカードの搭載</li> <li>長○全国共通交通系ICカードの相互利用や片利用</li> <li>長○タッチ決済、二次元コード決済等</li> <li>長○モバイル版の交通系ICカード</li> </ul>
F プラット フォーム		<ul style="list-style-type: none"> <li>●モビリティデータの利活用</li> <li>短○のりまっし金沢データの利活用（会員属性、購入状況、クーポン利用、GPS移動データ、文化施設割引）</li> <li>短○い〜じ〜金沢パスデータの利活用（会員属性、ICa-ID、クーポン利用、GPS移動データ）</li> <li>中○ICaデータの利活用（バス停OD、路線区間別利用者数、時間帯別利用者数、利用頻度、平休利用割合等）</li> <li>長○MaaSモビリティデータの一体化</li> </ul>